中堅教諭等資質向上研修〔保育者〕　園内研修振り返りシート

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受講者  番号 |  | 園名 |  | 受講者名 |  |

○**園内研修Ⅰ**における助言者による助言内容（受講者本人が記載する）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 助言内容　　　　　助言者（　　　　　　　　　　　） |
| ①　子どもの思いや  興味関心への理解 |  |
| ②　遊びや教材の適切性 |  |
| ③　環境構成 |  |
| ④　保育者の援助 |  |
| ⑤　指針・要領の活用 |  |
| ⑥　日案の書き方  （様式、ねらい・内容など） |  |

○助言を生かした振り返り　　＊園内研修Ⅱまでに各自で記入しておくこと**。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 着目した項目（　　　） | 着目した項目（　　　） | 着目した項目（　　　） |
| 園内研修Ⅰの  評価・反省 |  |  |  |
| 評価・反省を受けて  改善したこと |  |  |  |
| 改善によって  得られた 成果・課題 |  |  |  |
| グループ協議を  通して  気付いたこと | （園内研修Ⅱで記入します） | | |

中堅教諭等資質向上研修〔保育者〕　園内研修振り返りシート

**記載例**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受講者  番号 |  | 園名 |  | 受講者名 |  |

○**園内研修Ⅰ**における助言者による助言内容（受講者本人が記載する）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 助言内容　　　　　助言者（　　　　　　　　　　　） |
| ①　子どもの思いや  興味・関心への理解 | 子どもの表情やつぶやきを、もう少しじっくり観察しながら関わってみる。 |
| ②　遊びや教材の適切性 |  |
| ③　環境構成 |  |
| ④　保育者の援助 |  |
| ⑤　指針・要領の活用 | 指導計画を立てたり、保育を考えたりするときなど、折に触れて指針を使うようにする。 |
| ⑥　日案の書き方  （様式、ねらい・内容など） | 日案の中に環境図を書き、環境に込めた願いやねらいを考えてみる。 |

○助言を生かした振り返り　　＊園内研修Ⅱまでに各自で記入しておくこと**。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 着目した項目（　①　） | 着目した項目（　⑤　） | 着目した項目（　⑥　） |
| 園内研修Ⅰの  評価・反省 | ・遊びのなかで、保育者の言葉や動きが中心となっており，子どもの思いや興味関心の確認が不十分だった。 | ・保育を考える時に、保育所保育指針を読んだり使ったりすることがあまりなかった。 | ・日案の中に、環境図を書いていなかった。 |
| 評価・反省を受けて  改善したこと | ・子どもの表情やつぶやきを観察し、子どもの思いを理解するように努める。 | ・週日案などの指導計画を考える際に、保育所保育指針を読み、子どもの育ちや保育の内容を確認してから、計画を立ててみる。 | ・日案の中に、環境図を書き加えて、保育環境に対する意図を表すようにする。 |
| 改善によって  得られた 成果・課題 | ・子どもの表情やつぶやきを前より観察するようになり、遊びの中で、子どもの言葉や動きが前よりも見えるようになった。 | ・指針を読み、クラスの子どもの姿や保育室の環境をあてはめて考えることで、必要な援助や環境が思い浮かぶようになった。 | ・環境図を書いたことで、それぞれの環境について丁寧に捉えることができた。  ・適切な書き方ができているかどうか不安。 |
| グループ協議を  通して  気付いたこと | （研修Ⅳで記入します） | | |